KORISSIMO NEWS

2025年（令和7年）10月12日（日）
発行：1993（平成５）年卒業生

第22回
同志社香里大同窓祭
KORISSIMO!!

自由の先にある現在

香里の丘から羽ばたいた
7人の「SAMURAI」

第22回同志社香里大同窓祭の開催を記念して、1993（平成5）年卒業生で記念新聞を制作しました。政治、経済、金融、教育、ファッション、メディア、芸能…それぞれの分野で活躍している7人の卒業生にインタビュー。

個々の仕事のやりがい、香里在学時の思い出などを聞き、今後の抱負や後輩へのエールも頂きました。

各界でトップランナーを務めるOB、OGは、香里に関わる全ての人々へ勇気や元気を与える存在です。

「自由の先にある現在」をかみしめ喜び合える仲間とともに、さらに前へ、未来へと進んでいきましょう。



衆議院議員 日本維新の会・政調会長代理
1993（平成 5）年卒
漆間 譲司さん（6p）



京都銀行 頭取
1983（昭和 58）年卒
安井 幹也さん（5p）



京都中央信用金庫 理事長
1981（昭和 56）年卒
植村 幸弘さん（4p）



同志社香里中学校・高等学校 校長
1981（昭和 56）年卒
瀧 英次さん（3p）



アーバンリサーチ社長
1993（平成 5）年卒
竹村 圭祐さん（26p）



ＣＢＣテレビアナウンサー
2020（令和 2）年卒
友廣 南実さん（24p）



お笑い芸人 吉本興業所属
2013（平成 25）年卒
真輝志さん（23p）

魅力に富み、強靭なエネルギーで引っ張るリーダー
それこそ香里が誇るべき財産



ごあいさつ

『我が校の門をくぐりたるものは、政治家になるもよし、宗教家になるもよし、
実業家になるもよし、教育家になるもよし、文学家になるもよし、
且つ少々角あるも可、気骨あるも可。
ただかの優柔不断にして安逸を貪り、苟も姑息の計を為すが如き軟骨漢には決して
ならぬこと。これ予の切に望み、ひとえに希うところである。』

新島　襄

同志社香里らしさの象徴である「自由」の裏には必ず「自治」が存在し、「良心」という、多くの人を惹きつける優しさと品性があること。

それでも「型」にはまらない自由さを兼ね備え、何より「自立」し、それぞれの道で社会に貢献し、多くの人たちの笑顔と共に、人の心を動かし続ける。

人としての魅力に富み、強靭なエネルギーで社会や組織を引っ張るリーダーの姿こそが「自由の先にある現在」であり、香里が誇るべき財産だと強く実感しました。

今回7名のOBOGからいただいた多くの学びと「香里らしさ」を、この紙面にて同窓生や現役生の皆さんと共有できることを本当に嬉しく思います。

ご協力いただいた全ての皆様に、心より感謝申し上げます。

第22回同志社香里大同窓祭
実行委員長
井上　泰信

同志社香里
中学校・高等学校





エコバッグプレゼント

MASADO代表　空間デザイナー　三好正晃さん デザイン



今年の大同窓祭の出席者全員に、エコバッグ（写真）がプレゼントされます。このバッグをデザインしたのは、同志社香里卒業生でMASADO代表の空間デザイナー・三好正晃さん。

「チャペルのステンドグラスをイメージし、卒業生の人生が交差して集まっている感じと、同志社香里、同志社という精神が色んな思いで混じりながら、さまざまな方向に巣立って行くが、新島襄先生の想いは1つの円に…という思いでデザインしました」というメッセージも届いています。

三好さんはJCDデザインアワード、グッドデザイン賞、京都デザイン賞入選等の経歴があります。

ぜひ、日常生活でお使いください！

DOSHISHA KORI ALUMNI ASSOCIATION
KORISSIMO
MASADO

同志社香里中学校・高等学校 校長
1981（昭和56）年 同志社香里高卒 瀧 英次さん



―瀧先生は同志社香里のご出身ですが、大学で英文科に進まれたのはどういう理由だったのでしょうか

私たちの学年は、新しい英語教材「パターン&ドリルズ」（PD）が導入された最初の世代で、英語を自ら発話しながら身につける楽しさを味わいました。その経験から英語への興味が高まり、同期の多くも英文科を選び、文学や言語を深く学ぶ雰囲気がありました。私も、世界とつながる手段として英語を学びたいと思い、当時人気の高かった英文科に進学しました。

―教員を志すきっかけは

大学時代に教育実習で母校に戻ったとき、授業を通して生徒と向き合う体験に強い感動を覚えました。それまで私は旅行業界や実家の商売を継ぐ道も考えていました。しかし、『人に教える』という営みを通じて、目の前の若者が学びに真剣に向き合い、成長していく姿を支えることの尊さに気づき、これこそ一生をかけるに値する仕事だと実感し、教員を目指すことを決意しました。

―最初に担任を受け持った頃のことを覚えておられますか

1年の非常勤講師を経て専任となり、初めて担任を受け持ったのは中学1年生のクラスで、昨年度大同窓祭の幹事学年を務めてくれた学年です。元気で明るく、時にやんちゃな生徒たちとの毎日は、教師としての原点となる貴重な経験でした。英語の授業やサッカー部での指導を通じて、生徒たちが仲間と支え合いながら成長していく姿に感動し、学級経営に戸惑いながらも必死に向き合った日々が、今の自分の原動力となっています。

―生徒だった頃の香里で印象に残っている思い出は

やはり一番印象に残っているのはサッカー部での活動です。片道2時間近くかけて通学しながら、勉強とクラブ活動を両立させ、毎日充実した時間を過ごしていました。苦しいときも仲間とともに歯を食いしばって頑張った経験は、今の自分を形作る大きな糧となっています。クラブ活動以外では、多くの友人に恵まれたことも大きな財産です。コロナ禍で還暦の同窓会は開催できませんでしたが、今年2月にようやく再会し、互いに年を重ねても昔と変わらず語り合える喜びを感じました。こうした友人との絆こそ、母校への感謝を実感する瞬間でした。

―当時と今の学校を比べてみると

当時は男子校で、先生方も比較的放任で、本当に自由な校風がありました。「やりたいことをやりなさい」という雰囲気に包まれ、のびのびと自分のやりたいことに取り組むことができました。その中で、〝自由とは何か〟を自分なりに考える貴重な経験をさせてもらいました。もちろん、今も自由な校風は受け継がれていますが、社会環境の変化により単純に比較することはできません。それでも、同志社香里が大切にしてきた「自治・自立」の精神は今も確かに息づいており、時代に合わせて形を変えながら生徒たちの中に根付いています。

―当時の印象的な先生は

世界史を教えてくださった清水先生です。歴史の年号や出来事の記憶にとどまらず、歴史をどう捉えるか、どんな視点で見るかを教えてくださいました。知識を超えた〝歴史観〟に触れることで、学問の奥深さを感じ、今の教育観にもつながっています。

―趣味は

中学生の頃からサッカーをしていたこともあり、また、サッカー部の顧問もしていたので、昔はよくサッカー観戦にも出かけていました。教頭に就任してからは顧問を離れたので、無趣味に近い日々が続いていましたが、最近は少し時間を見つけてゴルフを楽しむようになりました。上手ではありませんが、体を動かす楽しさと同級生との交流に喜びを感じています。63歳を迎え、趣味と友人の大切さを改めて実感しています。

―今年の大同窓祭の幹事学年になっている93年卒業生の思い出は



専任教員になって2年目に担当した学年で、中学2年生から受け持ちました。修学旅行も楽しい思い出です。活発な生徒が多く、夜遅くまで元気に過ごす生徒を注意したり、バス移動の中で工夫を凝らしたリクリエーションなど、今でも印象に残っています。高1の時、当時は珍しかったネイティブの先生による英語授業に、ホーキンズ先生が赴任され、一緒に授業したことを覚えています。長年ネイティブの先生の授業がなかったため、生徒たちは本格的な英語の発音や表現に触れ、大きな刺激を受け、熱心に学んでいました。

―今でも香里の変わらないところは

卒業生の母校への愛情、いわゆる「香里愛」です。卒業後も母校を大切に思い、後輩を支えてくださる姿勢は、いつの時代も変わりません。このつながりが香里の最大の強みだと思います。

―変わったところは

やはり男女共学になったことが大きな変化です。そして校舎も建て替えが進み、学習環境が大きく改善されました。伝統を守りながら、新しい姿へと進化しているのが現在の香里です。

―今の香里の特色は

「自治・自立」の精神を守りながら、急速に変化する時代に対応した教育を進めています。1人1台のタブレットを活用した授業や探究的な学びを取り入れる一方で、教育の本質は〝人を思いやり、他者に寄り添う心〟を育むことにあります。こうした不変の価値と新しい学びの形が共存しているのが、今の香里の特色です。

―今の生徒の特長は

勉強もクラブ活動も全力で取り組む生徒が多いのが特徴です。そして、何より誇れるのは「笑顔」です。生徒の明るい笑顔に出会うと、教師として本当に励まされます。

―今だから思える「香里らしさ」とは

自分の考えを表現し、実際に行動に移す力を持っていることです。アイデアを出すだけでなく、それをやり抜く粘り強さを兼ね備えている。これこそが「香里らしさ」だと思います。



―今後の香里は

伝統を大切にしながら、時代に合った新しい挑戦を積極的に取り入れていきます。意欲を持った中学生や高校生に「ここで学びたい」と思っていただける学校でありたい。そのために私自身も日々努力し続けます。

―卒業生にひとこと

卒業生の皆さんには心から感謝しています。皆さんの社会でのご活躍は、現役の生徒や教職員にとって大きな励みです。また、物心両面にわたるご支援ご協力に対しても、深く感謝しております。母校を支えてくださる皆さんの存在に、心から敬意と感謝の気持ちを抱いています。これからも健康に留意され、それぞれの場で輝かれることを心より祈念しています。

京都中央信用金庫 理事長
1981（昭和56）年 同志社香里高卒　植村 幸弘さん



―理事長が在籍されていた頃の同志社香里の印象や思い出を教えてください

そうですね、同志社香里はキリスト教主義なので、「自由で平等で公平」ということが非常に印象的でした。礼拝堂での賛美歌やパイプオルガンの音も新鮮でしたね。

―在学中にお世話になった先生方で、特に印象に残っている方は

高校1年生の時の英語の源河先生ですね。沖縄県出身の方で、英語が得意になりすぎて日本語がちょっと苦手なような感じの先生でした。高校に入ってからは、現代国語の生井先生が3年間ずっと担任を務めてくださいました。柔道部関係では西島先生も印象に残っています。

―大学では柔道をされなかったと伺いましたが、高校卒業後は何をされていたのですか

大学では全く柔道はしていません。バイクが好きで、高校生の時に中型二輪の免許を取り、大学では大型二輪の免許を取って、ツーリングクラブに入り日本中をツーリングしていました。

―金融業界に進むきっかけや、京都中央信用金庫を選んだ理由を教えてください

最初は製薬会社に就職が決まりかけていたのですが、長男なので地元に残れる方が良いと考え、地域に根差した金融機関を目指しました。（笑い）。同志社香里を選んだ動機は、皆と同じように「大学まで行ける」「同志社のブランドが手に入る」ということでしたね。綺麗に言えば、「自分の好きなことを追求し、一生懸命勉強ができる」。そんな環境だと思っていました。

―40年間金融業界でご活躍されていますが、特に印象に残っている経験はありますか

入庫して最初に配属された寺町御池支店での経験です。京都の伝統工芸品、例えば金物細工、伝統竹工芸、西陣織、室町の染物など、様々な職人さんたちと接し、京都の地域経済がどのように動いているのかを学びました。特に西陣織の取引では、畳の上の商売とそうでない商売での作法や振る舞い方を厳しく教えられました。

最後の支店長を務めた九条支店での経験も大きかったです。九条通り周辺は京都の近代工業化の集積地で、製造業の経営者の方々から、組織の動かし方や従業員を抱える企業の運営方法、さらにはビジネス以外の付き合い方や遊び方まで、多くのことを学ばせてもらいました。この2つの経験が、私のキャリアの大きな土台となっています。

―現在、理事長としてどのような責任ややりがいを感じていますか

私たちの京都中央信用金庫は、京都、大阪、滋賀、奈良地域、特に京都市内では多くの事業者様にメインバンクとしてお取引をいただいております。そのため、私や職員ひとりひとりの行動が、京都の地域経済にものすごく大きな影響を与えると強く感じています。また、信用金庫業界全体で見ると、全国に254ある信用金庫の中で当金庫は最大規模であり、2位以下を大きく引き離しています。そのため、京都中央信用金庫の発言や行動は、全国の信用金庫が注目し、一つの目安として動いていくという立場にあります。

特に、今は金融が複雑化し、金利のある世界に戻ってきた中で、預金の動向や融資について慎重に考えなければなりません。さらに、京都はインバウンドで観光産業が非常に潤っていますが、為替の影響などで事業者の明暗が分かれ始めている中で、お客様をしっかりと支えていく責任も感じています。



―理事長として、京都中央信用金庫をどのような組織にしていきたいですか？

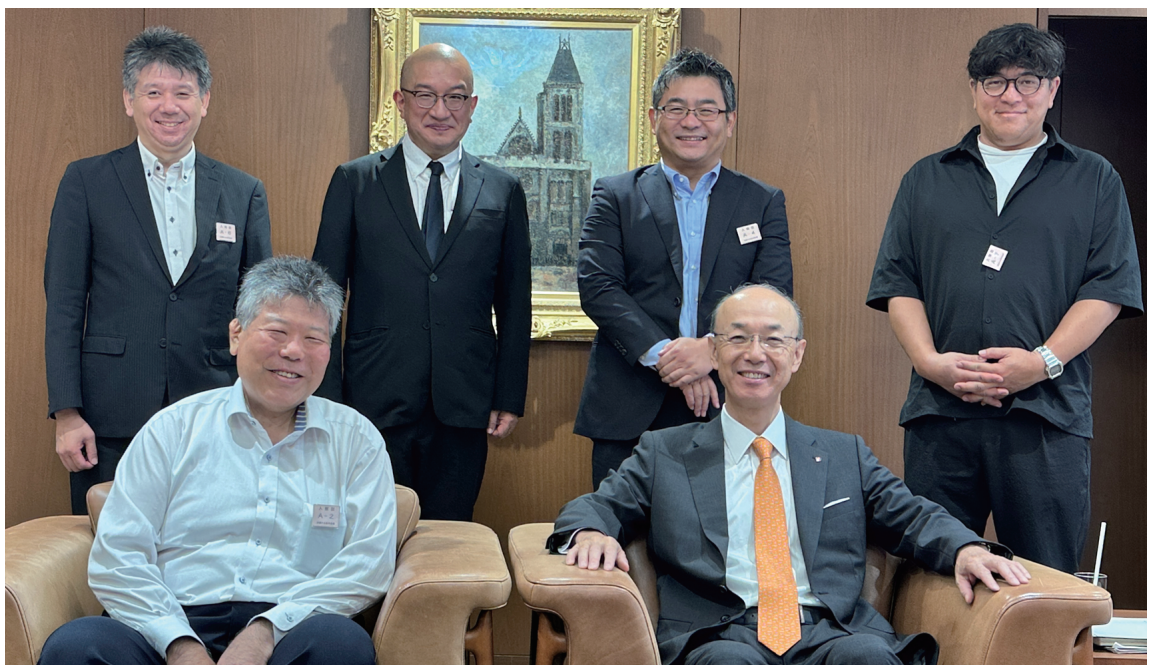
当金庫には約2500名の職員（グループ会社を含めると約3000名）がいますが、これまでの金融機関の職員は言われたことをきちんとこなす「金太郎飴」のようなタイプが多かったんです。しかし、最近の30代、40代の若手職員は自発的に動ける行動力のあるタイプが増えてきました。複雑な経済環境の中で、金融を担う意識をしっかり持ち、自分から積極的にチャレンジし、お客様の課題解決に貢献できるような、活発で自発的な職員がもっとたくさん育ってほしいと願っています。

―後輩の皆さん、特に若い社会人に向けて、どのようなメッセージを送りたいですか

同志社の創立者である新島襄先生が提唱した「良心之碑」の「良心」という言葉がありますよね。これは「きれいな心」というのではないと思っています。「組織の中で核となる考えを持って、組織を動かしていける人物を目指してほしい」。そんなメッセージだと私は捉えています。そして、その結果が、その人に「役職」としてついてくるのだと思います。また、私は「勤倹力行（きんけんりっこう）」という言葉をよく使っていますが、真面目にコツコツと努力することによって、世間の人々はきちんと見て評価してくれるものです。謙虚さも大切に、そうした姿勢で社会人として活躍してほしいですね。

―最後に、理事長が思う「香里らしさ」をひとことで

そうですね。やはり「自由で平等で、何をしても良い」という環境が同志社香里らしさだと思います。私たちの頃は、Tシャツにサンダル履きで学校に来ても怒られませんでしたし、髪型も自由でした。そうした中で、「自分とはこういう人間だ」ということを見つけ出し、その上で「良心」へと導かれるような人間像を自分なりに作ってほしいと思います。自由があるからこそ、きちんとした「自主ルール」が芽生えてくるのだと感じています。むちゃくちゃに悪い生徒もいなければ、何もできない生徒もいない、ある程度の偏差値がある私立の中高一貫校の良いところですね。





京都銀行 頭取

1983（昭和58）年 同志社香里高卒 安井 幹也さん

―まずは経歴からお聞かせいただけますか

1965年（昭40）2月8日、京都の宇治で生まれました。地元の小学校に通って、中学から同志社香里へ。その後、同志社大学の経済学部に進学しました。昭和62年に京都銀行に入りまして、最初は河原町支店に配属。その後は東京勤務や人事部での仕事、営業店の支店長、秘書室長、人事部長を経て、役員になり…。そして2年前、2023年の6月に京都銀行の9代目の頭取になりました。

―長いキャリアですね

そうですね、銀行に入ってもう39年になります。

―同志社香里での6年間は、どんな学生生活でしたか

とにかくクラブ一色でしたね。バレーボール部に入って、平日は夜8時過ぎまで練習、土日は試合。オフなんてなかったです。でも楽しかったですよ。仲間に恵まれて、毎日が本当に充実していました。大阪大会ではベスト8まで行ったのが最高成績でした。

―合宿や遠征も多かったとか

はい。夏は妙高高原での合宿、広島の強豪校との遠征試合。あと、京都教育大学の女子バレー部と合同で練習試合をしたこともありましたね。しんどかったけど、いい思い出です。

―印象に残る先生は

やっぱり顧問の相良先生ですね。厳しかったけれど、人間的に本当に尊敬できる先生でした。横山先生も体育の先生で、よく叱られました。英語の福田先生や松本先生も印象に残っています。

―香里での生活は

学校の中では、教室と食堂と体育館にしかいなかったですね。クラブが始まる前に食堂の前でパンを買ってジュースを飲んで、終わったあともまたジュースを飲んで。帰りは必ず「セルフいなば」や「かどや」に寄って、まっすぐ行くと成田温泉があって。あのルートがバレーボール部の帰り道でした。他のクラブの仲間ともわいわい騒ぎながら、いつまでもそこにいるような感じで。体育館を出ると、もう真っ暗なんですよ。パン買ってチェリオ飲んで、駅に着いたらそれぞれの方向に帰っていく。僕は京都方面でしたね。合宿のときは毎晩成田温泉へ行って、コインランドリーで洗濯しながら風呂に入ってました。「田舎亭」というどん屋にもよく行きましたね。



―香里での6年間が今の生活に生きていると思うことは

「人の人格を大事にする」っていうことですね。6年間というより同志社の10年間で学んだと思います。人に対しての温かさはすごく大事やと。自分では在学中は分からなかったけど、息子も香里で6年間過ごして、やっぱり人に対する思いやりを持って育ってくれました。クラブは全然違いましたけど、同じような生活をしていたんじゃないですかね。

―ご家族のことも少し伺っていいですか

はい。宇治で暮らしていて、両親とは隣同士に住んでいます。子どもは2人いて、息子は高槻、娘は大阪市内に住んでいます。息子も同志社香里の卒業生で、ラグビー部に入っていました。

―息子さんはご自身の意思で香里に？

いや、僕の意思も入ってますね（笑い）。息子が小5のときに「中学受験したらどうや」と言って、僕は同志社がいいと思ってました。本人は岩倉に行きたい感じだったんですけど、僕は「香里の校風の方がいい」と思ってました。当時は両方共学でしたし。結果的に香里に進学して良かったと思ってます。今も人脈が生きてますし。

―卒業生で良かったなと思うことは

いい仲間と今でもつながっていられることですね。それと、香里出身者は関西に残っている人も多いので、人脈が広い。京都で支店長をしていたときも、同志社出身の社長さんがたくさんいて、本当に助けてもらいました。大学名を出すだけでかわいがってもらえることも多かったですね。

―銀行経営を振り返って、39年で印象的なことは

いっぱいありますよ。京都銀行を選んだのは第一志望でした。大学では金融論ゼミに入っていたこともあって、金融機関に興味がありました。ただ、都市銀行や生保も人気で、なぜ地銀を選んだかというと「京都に残りたかった」からです。自分にとって思い入れのある土地で貢献したかった。だから京都銀行を選びました。

最初は河原町支店、その後東京勤務。バブル真っ只中でマーケットの仕事をしていました。株価が3万8、9000円の時代。正直、もっと勉強しておけばよかったと痛感しました。周囲のレベルが高くてコンプレックスも感じましたね。京都に戻って人事を担当したときも、優秀な先輩が多くて「まだまだ勉強せなあかんな」と思いました。

30代は中間管理職で本当に苦しかった10年でした。土日も仕事ばかりで、妻には母子家庭みたいで申し訳なかったです。でもその時期があったから今があると思います。40代からは楽しく仕事ができるようになり、50歳で執行役員、58歳で頭取に。立場が変わると人脈も一気に広がり、言葉の影響力も重くなりましたね。今は「どうすれば伝わるか」を日々勉強しています。

―トップとして大切にしていることは

「聞き上手であること」です。まず話を聞いて、分かりやすい言葉で相手に伝える。難しいことを難しい言葉で説明するのは簡単。でも、難しいことを誰にでも分かるように伝えることがリーダーの役割やと思っています。

―趣味は

公式には「京都サンガFCの応援」と答えてます（笑い）。あとはゴルフですね。ただ、仕事関係のゴルフが多いのでプライベートで行くことは少ないです。旅行も好きで、妻とよく国内旅行に出かけます。現職中は海外旅行は控えていて、何かあったら翌日には本店に戻れる場所までにしています。

―後輩へのメッセージを

もっと勉強してほしいですね（笑い）。社会人になってから「学生時代にもっと勉強しておけばよかった」とみんな言います。時間のあるときに、しっかり自分の専門を突き詰めてほしいと思います。

―銀行業界の現状については

昔のように「お金を預かって貸す」だけの商売ではありません。銀行は情報産業だと思っています。個人から大企業まで、必ず銀行と関わる。だからこそ情報が集まる。異業種参入やネット銀行も増えていますが、結局は「情報をどう伝えて価値を感じてもらうか」が勝負ですね。

―最近話題のAIについては

AIはこれからもっと進化すると思います。人手不足が大きな課題ですから、どれだけ効率化できるか。人間が本来やるべき仕事に力を振り向けられるようにしていくことが大事です。

衆議院議員＝日本維新の会・政調会長代理
1993（平成5）年 同志社香里高卒　漆間（うるま） 譲司さん



―まず、印象的な同志社香里の思い出からうかがわせてください

同級生のOB仲間が、地元の豊中にもいるんです。たとえば大黒くんとか。毎年、不動産関係の集まりがあって顔を合わせることがあります。最近は清鶴先生にも偶然お会いしました。体操協会の会長として出席したイベントに、先生はラグビー協会のお仕事で来られていて、僕は「山田先生とのご縁で体操協会の会長をやっているんです」と話しました。先生は全然お変わりなくて。高校のときはよく叱られましたね。パジャマで登校してしまったことがあって、裏門で服装チェックに引っかかり、「なんやその服装は？」と。正直に「パジャマです」と答えたら、もうめちゃくちゃ怒られました（笑い）。

―1974年生まれで、育ちはずっと大阪ですか？

はい、9月生まれで、生まれも育ちも大阪です。香里には中学から入って、門真から自転車通学でした。

―大学は同志社ではなく慶応に進学されています。理由は

ぶっちゃけますと、当時はバブルで、東京にはベルファーレ（ジュリアナ東京）のような有名なディスコがあって、「ボディコンの女性も見てみたいな」と（笑）。東京に行きたいという気持ちが大きかったです。最初にそう考えたのは中3のとき。同級生の成山くんが洛星に進学して、「あ、こういう選択も〝あり〟なんだ」と認識して、同志社以外も考え始めました。

大学は現役ではなく1浪しています。最初は国立目指して、2年目は私立も含めて。慶応を選んだ理由は、創立者の福澤諭吉先生の生家（大分）に旅行で立ち寄る機会があったり、それから、正直に言うと「慶応に行ったらモテそう、なんかカッコいい」という憧れも大きかったですね。

―卒業後のご経歴を教えてください。

慶応を4年で卒業して、第一勧業銀行に就職しました。配属は大阪の江坂支店です。その後、1年ほどで退職し、実家の家業である葬儀業と運送業を手伝い始めました。

銀行を辞めたのは「合わない」だけではなく、いずれ家業に入る想定もあったからです。家業では、特に葬儀の仕事が地域とのつながりを深めてくれて、お祭りで自治会に協賛したり、ゲートボール大会に関わったりする中で、ある市長さんとご縁ができました四條畷市の田中夏木市長（故人）でした。田中さんから政治の世界に誘っていただいたのが、今につながるきっかけです。年齢は30代半ばでした。今も家業の役員は続けていますが、当時は政治の勉強を一からやっていました。

―市議からのスタートではなかった？

市議はしていません。当時ちょうど橋下徹さんが大阪の改革を始められたタイミングで、田中市長が維新の幹部とも親しく、「大阪維新の会で公募が始まるから受けてみたらどうだ」と。2011年です。以後、府議を3期10年務めました。

―国政に転じた理由は

大阪都構想の2回目の住民投票が終わって、衆院解散の見通しが出てきたんです。府議会で進めてきた大阪の改革を、次は国政でやってみようと。

―いまは2期目で、最近は役職の変動もありました

はい。昨年11月に国会対策委員長に指名され、他党との交渉の最前線を担当しましたが、今年8月に辞表を出して退任しました。参院選で目標議席や与党の過半数割れを達成した一方、比例票が全国的に伸び悩みました。関西では一定の支持を得られたのですが、全国的には厳しく、責任を取る形になりました。

その後、政調会長代理に就きました。これからは大阪での統治機構改革の成果（万博、IR、新しい鉄道や高速道路、防災・防潮堤整備など）を全国に広げる「副首都法案」を取りまとめる役割を中心に頑張っていきます。

―ご家族や暮らしについても教えてください

妻と息子が2人います。家は豊中市の千里中央です。地元には同志社香里のOBが本当にたくさんいらっしゃいます。駅立ちのときに同級生の内川くんに会ったり、剣道部の前川くんが出身だったり。街頭や地元活動をしていると、「うちの子どもが香里やで」と声をかけられることも多いです。ご高齢の大先輩に出会うこともあります。

―趣味は？

大学から始めたアイスホッケーを今も続けています（中学は水泳部）。「モテるかな」と思ってやったのですが、そんなにモテませんでした（笑い）。リンクは昼間が営業なので、夜中に練習することが多いですね。地元の行事やイベントでもできます。香里関係の人はいまのところいません。

―中学受験で香里を選んだきっかけは

家から近かったことと、当時の学力と合っていたことです。奈良学園も受けましたが、香里のほうが近くて自転車で通えましたから。とはいえ20分くらいはかかりました。

―忘れられない学校の思い出は

さきほどの清鶴先生に叱られたパジャマ事件は代表格ですね。あと中1の頃、校舎裏（生物実験室の裏の小高いところ）で、木の枝を銃に見立てて友だちと〝銃撃戦〟を延々やっていました。生物の古本先生もノリが良くて、部屋の窓を開けて「バンバン！」と参加してくれたり（笑い）。部活が定着するまで、休み時間はずっとそんなことをしていた記憶があります。

もう一つ大きいのは、香里がとても「自由」で、同志社大学以外を志望しても、先生や同級生が「頑張れよ」と背中を押してくれたこと。数学の川人先生、国語の生井先生には受験プリントや自習の場を用意していただきました。

ほかにも、中1の田中勲先生、中2の金子先生、中3の横山先生、高1は瀧先生、高2の社会の清水睦夫先生、高3は西山先生…本当に担任の先生方全員にお世話になりました。社会の藤井先生の「世界の首都」暗記はえぐかったですね（笑）。ノートの最後にちょっと下品な書き込みをして見つかって怒られて。恥ずかしかったことも今では良い思い出です。

部活は中学が水泳、高校は高1の半ばで受験のために辞めました。今にして思えば、やはり部活は続けておくべきでしたね。高2のとき、山田先生が「部活に



入れ」と部活未加入の生徒を一人ずつ職員室に呼んでいたんですが、あれは本当にその通りだったと思います。やれば両立できたなあと。

―校内で好きな場所は

図書館です。中1のとき、施設の充実ぶりに衝撃を受けました。蔵書が多く、リクエストコーナーにお願いするとすぐ入れてくれる。香里といえば図書館、というイメージが強いです。

あと、中高の水泳部には、テニスコート横の共用の部室ではなく、プール脇に中学専用の小屋の部室がありました。中学だけで使えて、すごく楽しかったですね。同期は村上龍くん、井出くん、鎌田くん、岩久くん、磯部くん、鎌倉くん、鵜飼くん、清水くん、吉田くん、岩田くん……みんな仲が良かったです。

香里で培った「自由で、危ういけど自由から新しいものが生まれる」という思想は、今の政治活動にも生きています。

―香里・同志社のネットワークは今でも力になりますか

なります。選挙で「香里出身やで」と声をかけていただくことが多く、豊中は特にOBの方がいい具合の人数いらっしゃって、すごく同胞感持って応援してくださいます。同志社の集まりにも参加できますし、慶応の集まりにも出られる。校歌も歌えますし、英語の校歌（ワンパーパス～）もね。新島襄の授業も受けましたからね。福澤諭吉と新島襄、両方を学べたのは大きいですね。

キリスト教の礼拝は週2～3回でしたか。あのときの話や賛美歌もなんとなく覚えています。礼拝のとき、みんな眠くなるので、寝て叱られないように〝貧乏ゆすりを伝播させる〟という遊びを私が開発して（笑）、自分の列全員にやってもらったのを覚えています。中3のときにケンカが起きると皆で「ロッキー！ロッキー！」とコールして、清鶴先生に「ケンカ止めんかい！」とめちゃくちゃ怒られたり……。しょうもないことを皆で一緒にやるノリが、香里の良さですね。

―これからの政治課題については？

私たちがまず取り組んだのは「大阪都構想」、つまり大阪府と大阪市の関係性を見直し、役所の仕組みを変える統治機構改革です。府市一体で進めることで、防災、インフラ、万博、IRなど、さまざまな成果が出始めています。これを国でやってみたい。それが国会議員になったきっかけでもあります。直近では「副首都構想」を掲げ、全国で役所の仕組みを見直すことで、成長していく日本の姿をつくりたい。政調会長代理として、その中核となる「副首都法案」を取りまとめ、実現していきます。



―将来的なご自身のキャリアは

ポジションにこだわりはありません。政策を実現して日本が良い方向に変わるなら、5年10年のスパンで粘り強く取り組みますし、もし自分が辞めるほうが実現に近づくなら辞めます。自身の政治的なポジションよりも、国民・府民が幸せで豊かに暮らせる政策の実現を最優先に考えています。

―お仕事のペースや健康管理は

国対委員長のときは、国会がもめるとすぐ顔を出せる人間でないといけないので、今年1月後半から6月半ばくらいまでは平日はずっと東京にいて、金曜夜に大阪に戻って土日を過ごし、日曜最終便で東京へ、という生活でした。健康面では、好きなことをやるのが一番ですね。アイスホッケーを続けています。お酒はまったく飲みません。会合では乾杯の音頭をとったり、注いで回ったり。でも、飲まないメリットもあって、皆さんを車で送る役回りが多く、車の中でいろんな情報を伺えたりします（笑い）。

―影響を受けたり、尊敬する政治家は

橋下徹さんですね。橋下さんの大阪改革を見て「本格的に府議会で頑張ろう」と思えました。私の世代の維新は、ほぼ全員が橋下さんに引っ張られて〝大改革祭り〟に参加した感じだと思います。現職では大阪府知事で日本維新の会代表の吉村洋文さん。同期ですが、ここまで大きくなられるとは当時は想像していませんでした。今後も代表のもとでしっかり頑張ります。

―漆間さんが代表になる可能性は

可能性はゼロではありませんが、自分から強く「なりたい」とは思っていません。昨年11月に突然、吉村さんから国対委員長を指名されて就くなど、本当に何が起こるか分かりませんから、いろんな可能性はあると思います。

―学校への寄付や学費の話題もありますね

瀧先生ともここ1、2年よく話していました。授業料の負担が大きい学校ほど、ふるさと納税制度を活用できる仕組みが有効で、寄付金から2000円を引いた全額が所得税の寄付金控除の対象となります。当然、学校に直接寄付するより、控除される税額も大きいです。大阪の私学無償化を支えるキーポイントだと思っています。予算委員会のテレビ入りでも当時の岸田総理に質問しました。香里の保護者・卒業生の皆さんに、ぜひ活用を広めたいですね。牛肉やカニなどに交換して枠を使い切っている方も多いかもしれませんが、余っていたら母校・香里への寄付もぜひよろしくお願いします。まだ周知が十分ではないと感じていますので、ここで皆さんに知っていただければ。

―大阪のこれからについては

IRで京阪沿線を含め街は劇的に変わると思います。オリックスやMGMなど多くの企業が関わり、インバウンドもますます増えるでしょう。オーバーツーリズムはルールを整えれば解決できる課題も多いです。新しいホテルも次々と建っていますし、「空飛ぶクルマ」は2年以内の大阪実装を目指しています。実際に人が乗って飛ぶのを目にすれば、移動のサービスや交通のあり方に対するイメージが一変するはずです。大阪の注目度も、何より人口が増えていることからも分かると思います。

―香里の後輩たちにメッセージをお願いします

本当に自由な学校です。何を目指しても、周りが応援してくれるし、あまり否定されません。自分の思う道を、制約なくどんどん進んでいってほしい。それが〝香里らしさ〟につながると思います。端的に言えば、香里は「自由」。それを支える環境（素晴らしい図書館など）があるのが本当に魅力です。

私自身も、党の方針はありますが、議員はある意味〝個人事業主〟のようなところもあり、自由にやらせてもらっています。もちろん、毎週の報告会などでは有権者の皆さまから厳しいご意見もいただきます。それも含めてありがたいことだと思っています。私たちの評価は選挙の票や支持率として、現実に数字で出ますから。

―大同窓祭へのメッセージもお願いします

今回の大同窓祭、皆さま本当にありがとうございます。本来なら私の期が幹事なので、私も関わって動くべきなのですが、出席自体が叶わず申し訳ありません。山田先生とのご縁で大阪体操協会の会長を務めており、その関係で欠席となりました。香里を盛り上げたい気持ちは変わりません。ご盛会を心よりお祈りし、今後も私なりに盛り上げに参加していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

光洋電機工業株式会社

エレクトロニクス分野の
可能性に挑む

代表取締役　　植本景太郎

K.E.I.

〒553-0003 大阪市福島区福島5丁目2番22号
TEL 06-6452-1341 FAX 06-6453-6852

40th THANKS YEAR

LOGOS



京都 二条茶寮 9/12 浦和PARCO店，10/20 調布PARCO店 NEW OPEN!!

ご予約承り中

神戸・大阪・京都・奈良・和歌山・東京 —— がんこグループ

株式会社 GANKO 代表取締役会長 東川 浩之（1975年卒）

TEL.（06）6308-2288　〒532-0021 大阪市淀川区田川北1-4-23



ベルクラシックのこだわり
結婚式の全てがそこに。
料理　ドレス　サービス
パンケット　演出
ブライダルフェア情報
THE BELLCLASSIC Group
結婚式の詳しい情報はコチラ▼

ベルコのお葬式
心と一緒に、時代と一緒に…。
選ばれて年間35000件のお手伝い
～感動の葬儀を～
シティホール ベルコ会館
お葬式の詳しい情報はコチラ▼

「時を、つなぐ」
大阪の歴史と美を纏う
まちと人をつなぐ
ミュージアムホテル
ホテルロイヤルクラシック大阪
HOTEL & MUSEUM ROYAL CLASSIC OSAKA NAMBA
ホテルの詳しい情報はコチラ▼

コンシェルジュサービスアプリ
ベルコメンバーズ
あなたに寄り添うライフサポートパートナー
コンシェルジュに相談しながら様々なサービスを
ご利用いただける無料の安心のサポートサービスです
あなたの招待コードはこちら▶　【MF2024】

ベルコメンバーズアプリ
ダウンロードはこちら

アプリではお楽しみコンテンツや
便利機能が盛りだくさん！
ベルコ体操　認知機能チェック　イベント検索
施設検索　サービス一覧　登録情報変更*
*「登録情報変更」ではベルコメンバーズのご登録情報が変更いただけます。互助会の登録情報は変更できません。一部非対応機種がございますのでご了承ください。

勝

株式会社南野勝鋳造所



KAKINOKI DENKI

柿木電気株式会社

柿　木　　篤　　（平成4年卒）

〒574-0013　大東市中垣内2丁目17-20
Tel.072-871-4705　　Fax.072-871-4750
a-kaki@kd-qoal.jp

TANINAKA

確かな技術と複合型付加価値の提供、安心を創る真価ある企業!

谷中運輸倉庫株式会社

代表取締役社長

谷　中　宗　貴
TANINAKA　　MUNEKI
携帯090−3492−1910

〒574-0044 本　社　大阪府大東市諸福1丁目8番6号
営業所　大阪府大東市諸福3丁目12番23号
TEL.072-871-2301(代) FAX.072-871-2303
E-mail:t-info@taninaka.co.jp
（社内共通）

OSAKA EVESSA OFFICIAL PARTNER

エコアクション21
認証番号0004241

建設業許可 (機械機具設置、とび・土工工事業)
産業廃棄物収集運搬業許可
運送業許可
倉庫業許可

＝営業内容＝
重量物運搬据付撤去搬出作業一式
産業廃棄物収集運搬処分業
低濃度PCB廃棄物収集運搬処分業
運輸倉庫業
足場施工
アンカー施工
クレーン作業

詳しくはHPへ
http://www.taninaka.co.jp/

ARTE MANDOLINISTICA



NPO法人 ARTE MANDOLINISTICA

理事長　井上　泰信　（H5）	牛尾　絵梨香（H23）	江口　芽生　（R2）	浦野　結々風（R6）
理事　三反園　悠祐（H22）	芳川　翔太　（H24）	奥野　優花　（R3）	黒川　瑞稀　（R6）
理事　今井　友海　（H22）	友野　卓哉　（H25）	三谷　真生　（R3）	若林　穂佳　（R6）
	友野　茜　（H26）	井上　愛恵　（R4）	大野　凛々花（R7）
	石津　慶人　（H29）	泉　くるみ（R5）	尾崎　菜緒　（R7）
	中村　拓哉　（H29）	岸田　菜々　（R5）	川口　美月　（R7）
	植田　裕大　（H30）	多田　春佳　（R5）	村野　祐生　（R7）
	古村　基　（H30）	松田　巴菜　（R5）	

https://www.arte-mandolin.com/
artekyoto@gmail.com　090-1076-2589

ARTE MANDOLINISTICA
SINCE2003



URBAN RESEARCH Co.,Ltd.

More Quickly
―― 即答・即応・即納

Hydraulic Hose
―― 油圧ホース

カンケンフローシステム株式会社
Kanken Flow System Co., Ltd.

カンケンフローシステム株式会社

本社　〒572-0819 大阪府寝屋川市大成町13-5
TEL:(072)811-8600　FAX:(072)811-8611

高知営業所　〒783-0083 高知県南国市浜改田759-1
TEL:(088)880-7400　FAX:(088)880-7401

神奈川営業所　〒254-0005 神奈川県平塚市城所625-1
TEL:(0463)51-4875　FAX:(0463)51-4876

www.kankenflowsystem.co.jp



◆書籍情報

『二人の蔦屋 蔦屋重三郎と増田宗昭』

著者：川上徹也
出版：太田出版
定価：2750円（本体2500円＋税）
仕様：四六判上製／320ページ
発売：2025年9月18日

CCC
Culture Convenience Club Co., Ltd.

MAsaaki Space Architectural Design Office

MASADO

Studio
#101 Bonheur 63-1 Matsumoto-cho kamigamo kita-ku, Kyoto 603-8052 Japan.
Office
6-2 Osagi-cho Iwakura, Sakyo-ku, Kyoto 606-0001 Japan.

空間デザイン事務所

MASADO
MAsaaki Space Architectural Design Office

https://masado.net

スタジオ
603-8052 北区上賀茂松本町 63-1 ボヌール北山 101 号室
オフィス
606-0001 京都市左京区岩倉大鷺町 6-2



TOYOTA　LEXUS　TOYOTA Rent a Car　Volkswagen　TSHG トヨタ新大阪販売ホールディングスグループ

トヨタ新大阪販売ホールディングス株式会社
〒532-0002 大阪市淀川区東三国 3-10-21
TEL 06-6350-6550／FAX 06-6350-6551／WEB https://tshg.jp/
昭和57年卒 久保 行央

私たちは、
水道、空調、ガス設備を通して、
みなさまのライフラインを支えます。

設計・施工・メンテナンス・リニューアル

01 冷暖房空気調和設備
02 給排水衛生設備
03 消火・防災設備
04 ガス設備

拠点

本　社　〒541-0054　大阪市中央区南本町2-4-15
南本町若林ビル　TEL:06-6266-1631

枚方本店　〒573-1183　大阪府枚方市渚南町32-28
TEL:072-840-0721

■ 京都支店　■ 交野支店

おかげさまで創業70周年
～人を想う、きもちを、かたちに。～
若林設備工業株式会社
1975（S50）卒 若林 尚史、2001（H13）卒 若林 豊

昭和16年（1941年）創業
三晃グループ



社会貢献を目指し、成長を続けます。



土木・金物・鉄筋・左官資材販売
オクセ株式会社
京都府八幡市八幡双栗10-1　第1オクセビル1階
TEL 075-981-2323 / FAX 075-981-6560



建築資材卸売・建設関連工事
三晃商事株式会社
京都府八幡市八幡双栗10-1　第1オクセビル2階
TEL 075-981-2325 / FAX 075-981-2755

Webサイトはこちら

代表取締役社長　奥村　治
平成5年（1993年）卒業



今日も明日もこれからもあなたの夢を創ります
ハートフルコミュニティDAITOH

大東土地株式会社
〒572-0082 寝屋川市香里本通町5-11
TEL 072-835-0085［定休日］日曜日・祝日
http://www.daitoh.info
MAIL info@daitoh.info　大東土地グループ

大東住建株式会社
〒572-0082 寝屋川市香里本通町5-11
不動産部　TEL 072-831-0085［定休日］水曜日・第1-3火曜日
建設部　TEL 072-835-2300［定休日］日曜日・第2・4土曜日
松井山手営業所　〒610-0354 京田辺市山手南1-3-4
TEL 077-465-3185［定休日］水曜日・第1-3火曜日



SUNNET
サンネット工業株式会社
SUNNET INDUSTRIAL CO.,LTD.

代表取締役　南 哲雄（H5卒）

本社 〒578-0921 大阪府東大阪市水走3-8-13
TEL:072-964-3371（代） FAX:072-964-6088

http://www.sunnet-industrial.co.jp/

WE CREATE OFFICE-AMENITY
MURAKAMI BUSINESS

murabi.net

快適なオフィス空間を創る。
ムラカミビジネス株式会社
京都市伏見区伯耆町２（伏見大手筋商店街４番街）
TEL 075-611-1464

S42年卒　村上　好夫
H 5年卒　村上　龍

なりたい自分、つくす自分
学校法人 エール学園

当校で学ぶ学生は中国・韓国・台湾・ベトナム・ネパール・インドネシア・バングラデシュなど多国籍に渡ります。
エール学園は優秀なグローバル人財を育成しています。



国際コミュニケーション学科・国際ビジネス学科
日本での留学生の就職率が３０%前後で推移している中で近年１００%近い就職率を維持。国境を越え、学ぶ人々が夢を実現し、平和の使者となり、世界で活躍できるグローバル人財を育成しています。

応用日本語学科
日本語力・専門科目力の強化と進路指導の仕組みが確立されており、東大・京大・阪大への合格者を多数輩出！目標に合わせた能力別クラス制も好評です。

エール学園 ICT 校
文理融合型の IT 技術活用人財の育成を目指します。「2024 年 4 月開校」

長谷川憲一（昭和 40 年卒 OB）
外国人財をお探しの方は是非、ご連絡ください。
お問い合わせ・お申し込み
学校法人エール学園 キャリア支援室 ダイ
所在地：大阪市浪速区難波中３-13-13
TEL: 06-6647-0011
Mail: nguyen@ehle.ac.jp

段ボールはファッション
GOLD GROUP
JSA QMS JIS Q 9001 JSAQ 597 大陽紙業
ISO 9001 認証 JQA-QM5508 協和紙工
LLOYD'S REGISTER QUALITY ASSURANCE ISO9001 JAB QMS Accreditation R 016 新日本段ボール

ゴールドグループ

代表取締役
大　津　晴　一
（卒業年次　昭和45年）

秘書室　ゴールド商事株式会社
〒572-0089　大阪府寝屋川市香里西之町1-5
TEL(072)834-7281　FAX(072)834-9750
E-mail:gold@ag.sjnk.co.jp



箱話
Team Hacobana
“みんなでつくる、「箱」のお話。”
http://hacobana.jp



インスタントイレ
WRAP IN!
この製品は2005年世界文化遺産に登録されました
“熊野古道”の環境保全事業を目的に開発致しました。
(本年度の大峰・奥駈道にて実施)
大切な自然と人との共存を目指すには
“足跡以外は何も残さない”と言う意識改革が不可欠です。
■登山者参加型 日本初の新タイプトイレ循環システム



<問合せ先>
ホリアキ株式会社　http://www.horiaki.co.jp/
ゴムバンドのホリーくん
本社オフィス取得
札幌営業所 TEL 011-633-1570
仙台営業所 TEL 022-788-3350
東京営業所 TEL 03-5846-3808
静岡営業所 TEL 054-255-5637
名古屋営業所 TEL 052-483-3060
金沢営業所 TEL 076-253-7410
京都営業所 TEL 075-623-8788
大阪営業所 TEL 06-6747-5701
岡山営業所 TEL 086-201-2555
高松営業所 TEL 087-842-7870
広島営業所 TEL 082-532-5500
福岡営業所 TEL 092-283-5900
熊本営業所 TEL 096-377-2266
鹿児島営業所 TEL 099-223-8301
沖縄営業所 TEL 098-988-3410
生活用品課 TEL 06-6747-5704
企画開発課 TEL 06-6747-5731

DAINICHI
株式会社 大日商会
http://dainichishokai.co.jp
～鉄を通じて社会に貢献する～
大きなロットでも　小さなロットでも
確かなデリバリー　納期短縮！！
冷延・熱延（酸洗）各種表面処理鋼板・カラー鋼板
レベラー・スリッター・シャーリング・加工販売・輸出



大日商会キャラクター
5C君と家族
詳しくはWebで


本社及び門真工場
〒571-0015
大阪府門真市三ツ島5-25-12
TEL：072-883-1111
FAX：072-884-7598


静岡工場
〒421-0505
静岡県牧之原市中西241-1
TEL：0548-54-0241
FAX：0548-54-0251


平塚工場
〒254-0012
神奈川県平塚市大神3107-1
TEL：0463-55-2763
FAX：0463-54-0273

S51年卒　中田 晴己(オルフォイスグリークラブ)

相続・遺言のスペシャリスト



相続税申告　3,000件
土地評価　27,000件
遺言作成　900件
ご予約の際は、
「香里OB」　と、お伝えください。
代表税理士
代表行政書士・FP　寺西 雅行(S56卒)

株式会社 相続ステーション®　税理士法人プラス　行政書士法人サポートプラス
大阪市北区芝田1-1-4 阪急ターミナルビル8F(阪急17番街) 阪急梅田駅上 https://www.souzoku-rescue.net
「相続・遺言」無料相談ご予約は　06-6359-5531　検索 相続ステーション

京都中央信用金庫

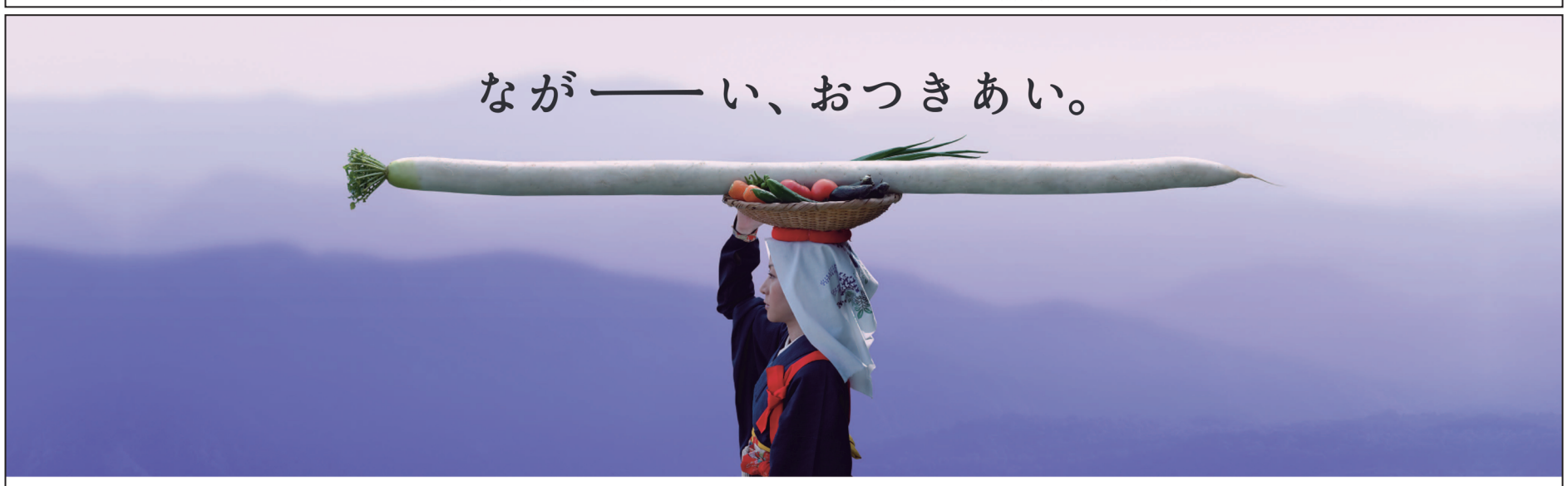
理事長　植村　幸弘
昭和56年卒

卒業生一同



旭製粉株式会社
Asahi Flour Mills co.,ltd.
奈良県桜井市大字上之宮67番地の2
TEL:0744-42-2971
http://www.konaya.biz/
S57年 卒　西田 定

オリジナルミックス小ロット対応いたします
WEB MIX
食の問題解決サイト
WEBMIX
https://webmix.online/



京都フィナンシャルグループ
京都銀行
頭取　安井 幹也（昭和58年卒）



代表取締役 宇田 英記（S62年卒）



会社概要

〒553-0007
大阪市福島区大開3-3-12
TEL 06-6468-4451
FAX 06-6468-4453
HP　http//obiraki.co.jp

営業科目

発泡スチロール製造設備設計製作
各種貯蔵タンク類設計製作
化学工業用搬送機器設計製作
上下水処理設備据付配管工事
高低圧配管工事設計施工

代表取締役　常藤　洋（S63年卒）
mobile　090-8935-9024
専務取締役　常藤 誠三（H5年卒）
mobile　090-1598-5150



HIKARI CLINIC 医療法人 清原皮フ科
皮膚のトラブルは当院へおまかせください



院長　清原 忠彦

〒544-0021　大阪市生野区勝山南 3-15-13
☎ 06-6716-5111

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	—
16:00～19:00	●	●	●	●	●	—	—

SAR 株式会社 サンエース　代表取締役　谷岡倫常（平成12年卒）



創業54年！
枚方市を中心とした
地域密着企業

〒573-0135 大阪府枚方市春日元町１丁目３８番２０号
http://www.sar.co.jp
072-858-3318
instagram フォローお願いします！
@SUNACE1972


建設工事


不動産開発


注文住宅


リフォーム


不動産管理



葬祭事業

坂和建機株式会社
ワンストップフルレンタル

代表取締役社長　坂上泰之
E-mail：y_sakaue@hanwakenki.co.jp

50th ANNIVERSARY
2025 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 中小規模法人部門

本　社　〒572-0025 大阪府寝屋川市石津元町１１－４
TEL 072-828-8081㈹　FAX 072-827-6401
摂津センター　〒566-0042 大阪府摂津市東別府３丁目８－１５
TEL 06-6349-0101㈹　FAX 06-6340-2582

oyodo
CORPORATION
人や社会、自然環境から
もっと愛される都市作りを。



oyodo



細い歯間まで入り込む！ 歯垢がキレイに落ちる！
毛先が違う
極細毛
歯ブラシ
Dent Star デントスター
特殊加工の極細毛
普通の毛
普通の毛では落ちにくかった、歯と歯の隙間に残った汚れや歯垢を“極細毛”ならせまい隙間に入り込んでキレイに除去してくれます。しかも、ソフトな材質だから歯茎を痛めません。

オーラルケア
一筋80年
ヘルス &
ハピネスを求め・・・

株式会社 稲田歯ブラシ
〒577-0028 東大阪市新家西町17-19
TEL(06)6781-0074 FAX(06)6781-0064
INADA TOOTHBRUSH CO.LTD
17-19 Shinkenishimachi Higashiosaka-city Osaka 〒577-0028 Japan
PHONE：(06)6781-0074 FAX：(06)6781-0064
E-mail:info@inada-brush.com
代表取締役会長　稲田 眞一（S36年卒）

我々は洋服屋ですが、洋服を売ってる訳ではありません。
私たちがお売りしているのは「あなたの印象（イメージ）を変える術」イメージは洋服の力でコントロールできます。
色・デザイン・コーディネート……お仕事の成果が出やすくなるイメージづくりのお手伝いをいたします。



株式会社 オルボ
代表取締役
イメージコンサルタント
スーツスタイリスト®
高橋　秀明
Takahashi　Hideaki
〒565-0853　大阪府吹田市春日１丁目15番５号
TEL 06-6385-1231　FAX 06-6385-1764
MAIL olvo@msf.biglobe.ne.jp　HP http://olvo-bespoke.com/
MOBILE 090-2703-0565(365日24時間受付)

祝！ 第22回 同志社香里大同窓祭

同志社香里中・高等学校柔道部
同志社香里柔道部OBOG会

OBOG会長　八木克明　1983年卒(32期生)
mail：nrs.yagi.katsuaki@gmail.com

工業用ゴム製品、プラスチック製品、スポンジ製品の製造販売

共和ゴム株式会社
KYOWA RUBBER Co.,LTD.
http://www.kyowa-r.com/

本社　〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町３丁目４番地３
TEL：072-855-1039 ／ Fax：072-855-1090
info@kyowa-r.com

1990年(平成2年)卒　寺阪　剛（サッカー部）

社会保険労務士法人 奏（かなで）パートナーズ

特定社会保険労務士
代表社員　山　下　義　弘
Yoshihiro Yamashita

http://www.kanade-partners.jp

〒530-0005
大阪府大阪市北区中之島二丁目2番2号　大阪中之島ビル12階
Tel: 06-6227-5070　Fax: 06-6227-5060
E-mail: yoshihiro-yamashita@kanade-partners.jp

YUMORI
dental clinic

削らない　痛みのない　虫歯治療

レーザー治療

針のない麻酔注射器

歯科・歯科口腔外科・小児歯科
ゆうもりデンタルクリニック
院長　祐森 正幸

〒558-0056
大阪府大阪市住吉区万代東 1-4-17
WEB　https://yumori-dc.com

お気軽にお電話ください。
06-6699-8484

	月	火	水・木	金	土
10：00-12：00	○	×	×	○	○
16：00-19：00	○	○	×	○	×

※最終木曜は午前開院

守口門真総合法律事務所
遺言・相続・成年後見・不動産・企業法務
交通事故・債務整理・離婚・民事事件全般



所長弁護士
村 上 和 也
H２年卒（大阪弁護士会所属）

LINE

06-6997-7171
570-0056 大阪府守口市寺内町2-7-27
ステーションゲート守口5階

西垣ポンプ製造株式会社
代表取締役専務
営業本部長
西　垣　善　隆
NISHIGAKI　Yoshitaka

〒501-6088
岐阜県羽島郡笠松町美笠通3丁目12-1

TEL（058）260-3532(代)
FAX（058）388-3754
URL https://www.nishigaki-p.co.jp/
E-mail yoshitaka@nishigaki-p.co.jp
携帯 090-7672-4498

流体と社会をつなぐ
NISHIGAKI PUMP MFG. CO.,LTD

税理士
取締役
未来共創パートナー　マネージャー
杉　木　　誠
SUGIKI MAKOTO

SMS
SUCCESS MANAGEMENT SERVICE
心と経済の満足をサポート
市原会計グループ

認定経営革新等支援機関
税理士法人 市原会計
株式会社 市原会計エスエムエス
〒611-0033
京都府宇治市大久保町上ノ山36番7
TEL 0774(41)1330　FAX 0774(41)1331
携帯 080-9929-7060
E-mail sugi@smsweb.co.jp
U R L https://www.smsweb.co.jp/

support your dream
代表社員
税理士　梅 川　大 輔

経営革新等支援機関
税理士法人ドリームプラス
H P：http://www.dreamplus.co.jp
Blog：https://dreamplus.co.jp/blog/
松井山手事務所　〒610-0357　京都府京田辺市山手東1-2-7
クリニックステーションビル4F 401号室
TEL：0774-39-4129 FAX：0774-39-4156
城陽事務所　〒610-0121　京都府城陽市寺田北東西 8

Optimus advisers
取締役社長
西 口 雅 章
m.nishiguchi@opt-adv.com

株式会社オプティムスアドバイザーズ
大阪市中央区平野町 2-2-9 ビル皿井703
〒541-0046
Tel 06-6224-0742　Fax 06-6224-0743



MINE FOODS SERVICE
マインフーズサービス株式会社

代表取締役社長
峯　　林 太 郎

〒661-0024 尼崎市三反田町2丁目20-9　TEL(06)6427-4633(代)
FAX(06)6427-9300

料理旅館
鶴清
代表取締役
田中信行
〒六〇〇―八〇一七
京都市下京区木屋町通五条上ル
TEL（〇七五）三五一―八五一八代）
FAX（〇七五）三七一―〇七一〇

MATSUBAYA company limited
京都 ビル 不動産管理
株式会社 松葉屋
代表取締役 祐森 正幸
〒600-8212 京都市下京区塩小路町 524-4 パデシオン京都駅前２番館 601 号
mobile 090-9083-8474
e-mail yumoridental@gmail.com

神戸伊藤町法律事務所
こうべいとうまちほうりつじむしょ
（神戸居留地東遊園地公園西隣、市営駐車場あり）
やまぐち まさし
弁護士 山口真司 兵庫県弁護士会所属
〒650-0032
神戸市中央区伊藤町 119 番地 大樹生命神戸三宮ビル５階
電話 078-393-7021
yamaguchi_lawyer@kansai.me
http://kansai.me/kobeitomachi/

株式会社 田川紙工
株式会社 アイパック
代表取締役 社長 田 川 和 樹
田川紙工 〒574-0057 大東市新田西町 1-71
TEL.072-874-8588 FAX.072-874-8590
アイパック 〒578-0901 東大阪市加納 5-7-2
TEL.072-871-1181 FAX.072-871-0495
携 帯 090-1673-5211
E-mail:kazuki.tagawa@aipack.jp

since 1885
TEMPURA ENDO Gion Kyoto style
天ぷら 圓堂
www.endo.kyoto TEL 075-551-1488

同志社香里高等学校野球部
監督
大黒 徹雄
Daikoku Tetsuo
〒572-8585 大阪府寝屋川市三井南町15-1
野球部携帯 090-6823-8806

DAIKOKU JU-HAN
有限会社 大黒住販
20TH ANNIVERSARY
代表取締役
大黒 徹雄
TETSUO DAIKOKU
宅地建物取引業 大阪府知事 (4) 第52058号
〒560-0022 豊中市北桜塚1丁目1-22 1F
TEL：06-6152-2000 FAX：06-6152-2001
Mobile：090-3284-0515 Email：info@daikoku-j.com

同志社大学体育会テニス部 DOSHISHA TENNIS TEAM
OBOG会 会長（昭和46年卒）
港 章
Minato Akira
〒130-0005 東京都墨田区東駒形2-2-10
e-mail akiiraa3710@gmail.com 携帯 090-2175-1259
同志社東京校友会 副会長

taiwa THE ACADEMY OF HOSPITALITY
学校法人 大和学園（たいわ）
京都栄養医療専門学校
京都調理師専門学校
京都製菓製パン技術専門学校
京都ホテル観光ブライダル専門学校
京都市中京区河原町三条上ル
075-241-0891
www.taiwa.ac.jp

岡本会計事務所
所長 税理士 岡 本 正
（S59 卒）
〒600-8009
京都市下京区四条通烏丸西入函谷鉾町85
TEL 075-221-0005(代) FAX 075-255-2457
M P 090-3677-1236
E-mail tada-c@mbox.kyoto-inet.or.jp

株式会社 アカサカエステート
代表取締役 足 立 道 昭
宅地建物取引士
〒532-0011 大阪市淀川区西中島6丁目2番3－1115号
電 話 0 6 － 6 1 0 1 － 8 2 2 2
F A X 0 6 － 6 1 0 1 － 8 2 2 3
携 帯 0 9 0 － 2 3 8 4 － 3 9 3 9
HPアドレス http://www.akasakaestate.com
E-mail akasaka@estate.ocn.ne.jp
宅建業免許/大阪府知事(5)第48697号

マイクロ電子株式会社
代表取締役 大野 宣彦
〒565-0801 大阪府吹田市青葉丘北13-1-205
メロディハイム吹田青葉丘２Ｆ
TEL 06-6877-9048
FAX 06-6877-4010
E-mail：nohno@gold.ocn.ne.jp
http://www.microden.co.jp

建学の精神
たくましく人間性豊かな子どもをめざす
学校法人山口学園
くずは青葉幼稚園
理事長・園長 山口 尚志
〒573-1102 枚方市北楠葉町38-1
TEL 072-857-8221 FAX 072-856-5944
http://www.k-aoba.ed.jp/

株式会社 斉藤総研
斉藤賢一公認会計士事務所
斉藤賢一税理士事務所
公認会計士 税理士 齊 藤 賢 一
（S62年卒）
〒600-8035
京都市下京区寺町通高辻下ル京極町488
More河原町1号館201号
E-mail kenichi.saito@sage.ocn.ne.jp
M&Aのご相談、経営のご相談、承ります

あんしん環境株式会社
快適生活お手伝い・引越しゴミ・粗大ゴミ・不用品片付けます
代表取締役
山岡 一馬
Yamaoka Kazuma
〒614-8045
京都府八幡市八幡久保田15番地2
TEL. 075-972-0766
FAX. 075-972-0767
携 帯. 090-8935-8543
yamaoka@ansin-kankyo.com
http://ansin-kankyo.com
産業廃棄物収集運搬業
【京都府】許可番号 02600184251
【大阪府】許可番号 02700184251
一般廃棄物収集運搬業
【八幡市】八幡市指令第 36号
【城陽市】城陽市一廃許可収運 54号

代表
奥村浩文
おくむら 総合法務事務所
司法書士・行政書士
社会保険労務士
翻訳通訳（葡西英）

MEDICAL CAST
厚生労働大臣許可番号 27-1-300080
代表取締役社長 太田 昌人
Ota Masato
http://www.medicalcast.co.jp
株式会社メディカルキャスト
〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-7-13 倉庫ビル 3F
TEL：06-6444-6033 / FAX：06-6444-6044
東京支社：03-6417-9670 福岡支社：092-739-1414
MAIL：mc.ohta6326@gmail.com
携帯：090-6377-6326

有限会社
無限損保ライフ
〒631-0003
奈良県奈良市中登美ヶ丘3-5
TEL：0742-40-5665
FAX：0742-40-5775
携帯電話：090-5065-9198
E-mail:mamoru@5665.co.jp
代表取締役
村 田 守

株式会社 奥村組
広島支店
建築営業部長
黒津忠史
2024 健康経営優良法人 Health and productivity ホワイト500
広島支店 〒730-0042 広島市中区国泰寺町1-7-22
TEL082-242-6039 FAX082-243-6427
携帯電話 090-2599-7848
E-mail:tadashi.kurotsu@okumuragumi.jp
本社 〒545-8555 大阪市阿倍野区松崎町2-2-2
TEL06-6621-1101㈹
https://www.okumuragumi.co.jp
Osaka Women's Marathon 大阪国際女子マラソンに協賛しています

安心と信頼で40年
紙加工・紙製品のことならおまかせください
林紙工業株式会社 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東1-28-32 TEL 06-6969-7822 FAX 06-6969-7800
門真紙工業株式会社 〒571-0015 大阪府門真市三ツ島6-21-4 TEL 072-882-6097 FAX 072-884-4121
林 光彦（S63年卒）

しんき税理士事務所
代表 中村 真紀
Nakamura Masaki
〒604-8211 京都市中京区六角通室町西入玉蔵町１２１番地
美濃利ビル３１８号
直 通 ：090－1959－7480
E-mail ：shinkitax501@gmail.com

えにし 〜緑〜 行政書士事務所
"御縁"に感謝!!
行政書士
小島　徹
（旧姓　武知）
〒573-0028
大阪府枚方市川原町12番1号 マルエスマンション
川原町306号
090-4292-7156
&FAX 072-391-1649
enishi.gsj@gmail.com



理事長
小島　徹
Toru Kojima
（旧姓　武知）
「安心」をつなげる 一般社団法人 結びサポート協会
一般社団法人 結びサポート協会
大阪府枚方市川原町12番1号
マルエスマンション川原町306号
090-4292-7156　musubi.assn777@gmail.com

ジャパンエッグ株式会社
専務取締役
川　端　敏　裕
〒538-0041　大阪市鶴見区今津北1丁目９-17
TEL06-6968-8331㈹
FAX06-6967-6622
E-mail:info@japan-egg.co.jp
http://www.japan-egg.co.jp/

DOSHISHAKORI HEROES&HEROINES
祝 第22回 同志社香里大同窓祭
平成2年卒 佐田賢治

Brand Hair Salon
LOVER'S



相続登記をはじめ各種不動産の登記、
遺言書のご相談の他、
会社・法人の設立および各種変更登記など
登記業務を中心にサポートしております。
どうぞお気軽にお問い合わせください。
神田司法書士事務所
司法書士　神田 訓宏（H04卒）
〒540-0035 大阪市中央区釣鐘町1丁目3番10号 ベルヴォア釣鐘町202
TEL：06-6949-1755　FAX：06-6949-1756
携帯：090-4569-3689
E-mail：kanda.kunihiro@kanda-legal-aid.com

mitsuya　We Got It! Fine Goods
代表取締役社長
塚　田　征　司
SEIJI TSUKADA
株式会社ミツヤ
本社・工場　JP08/070472
大 阪 本 社：〒578-0901　大阪府東大阪市加納7-18-47
TEL. 072-873-2163　FAX. 072-873-1817
e-mail : s-tsukada@e-mitsuya.co.jp　http://www.e-mitsuya.co.jp/

大武司法書士事務所
司法書士　大　武　　孝
〒564-0051
大阪府吹田市豊津町1番18号エクラート江坂ビル506
TEL　06-6384-1767
FAX　06-6384-6377
携帯　090-3678-3669
メールアドレス　t-ootake@ta2.so-net.ne.jp

コンサルティングの、その先へ。MISOU
みそうパートナーズ株式会社
取締役　パートナー
公認会計士
山崎　武史
東京オフィス
〒103-0025
東京都中央区日本橋茅場町3-11-10
PMO日本橋茅場町 3階
Tel 03-5847-3301　Fax 03-5847-3302
大阪オフィス
〒541-0047
大阪府大阪市中央区淡路町2-5-11
PMO EX淀屋橋 2階
Tel 06-6228-0670　Fax 06-6228-0671
Mobile 070-3843-1993
t.yamazaki@misou-p.co.jp
https://misou-p.com/

中崎町法律事務所
弁護士
高　砂　健太郎
TAKASAGO Kentaro
〒530-0015　大阪市北区中崎西2丁目1番1号　ゼネラルビル3階
TEL 06-6316-1101　FAX 06-6316-1102
E-mail : takasago@nakazakicho-law.jp
URL : http://nakazakicho-law.jp

POLA ORBIS HOLDINGS
財務経理統括室
室長
久木貴士
株式会社 ポーラ・オルビス ホールディングス
〒141-8523
東京都品川区西五反田2-2-3
Tel 03-3494-7125
E-mail: t-kuki@po-holdings.co.jp

学校法人 泉州学園
近畿大学泉州高等学校
教　頭　岩野　貴光
〒596-0105　大阪府岸和田市内畑町3558
TEL 072-479-1231(代)　FAX 072-479-1960
URL https://www.kindai-sensyu.ed.jp/
E-mail iwano@kindai-sensyu.ed.jp

景品・商品に一宝くじ一を
お使いになりませんか？
〜ポケットに夢1枚〜
有限会社　中尾商店
代表取締役　中尾威宣
takenori_nakao@yahoo.co.jp
090-1897-3768

早田税務会計事務所
Kenji Hayata
税理士　早田　賢治
〔認定経営革新等支援機関〕
日本FP協会会員
〒575-0003 大阪府四條畷市岡山東2-1-7-501
Tel：072-812-6074　Fax：072-812-6075
Mobile：090-3710-4968
Mail：hayata@hayatakaikei.com

THE WHITE ROSE KINDERGARTEN
Masahiro Morita
Shirobara Kindergarten Child Care Center
白ばら幼稚園 子育て支援センター
White Rose English School
ホワイトローズ英会話学校
〒569-0057 大阪府高槻市土橋町1-33
TEL 072-674-0423
http://shirobara-k.ed.jp

学校法人 森田学園　白ばら幼稚園
Masahiro Morita
園長　森田　真弘
〒569-0057 大阪府高槻市土橋町1-33
TEL 072-674-0423 / FAX 072-674-0338
E-mail shirobara-k@abeam.ocn.ne.jp
携帯 090-3672-1149
http://shirobara-k.ed.jp/　白ばら幼稚園　高槻



株式会社ダイドーハント
DAIDOHANT.CO.,LTD.
代表取締役
PRESIDENT
肌　勢　宜　記
YOSHIKI HADASE
〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1丁目12番38号
江坂ソリトンビル1F
TEL.06-6190-8700 FAX.06-6190-9939
E-mail, y.hadase@daidohant.com
URL, http://daidohant.com

RIHGA ROYAL HOTELS
リーガグラン京都
リーガプレイス京都 四条烏丸
総支配人
畳（たたみ）谷（たに）恵（けい）介（すけ）
株式会社 ロイヤルホテル
〒601-8003 京都市南区東九条西山王町1番地
Phone:075-662-1121（大代表）Fax:075-662-1136
E-mail:keisuke.tatamitani@rihga.co.jp
EXPO2025 大阪・関西万博を応援しています

1993年(H.5)卒業生
社会福祉法人 拓洋会
新　葉　学　園
祝 第22回 同志社香里大同窓祭
理事長
統括施設長　野　村　昌　弘
〒895-1202
鹿児島県薩摩川内市樋脇町塔之原4020
TEL 0996-37-2861
FAX 0996-37-2981
E-mail shinyou1985@eos.ocn.ne.jp
ホームページ

日刊スポーツ
日刊スポーツホールディングス
コンテンツ本部　レース部
次長　木　村　有　三
日刊スポーツNEWS
〒104-8055 東京都中央区築地3丁目5番10号
電話 03-5550-8820
FAX 03-3542-7304
携帯 090-7750-0423
E-mail : kimura@nikkansp.com
URL https://www.nikkansports.com
ご購読のお申し込みは ハーイ よみごろ 0120-81-4356

有限会社
米田建材店
土木建築左官材料・生コン販売・残土処分
リフォーム・外構・エクステリア・営繕・解体工事
代表取締役
米　田　真　規
yoneda masaki
〒577-0837 東大阪市寿町3丁目20-20
TEL 06-6224-1100　FAX 06-6224-1102
営業所 大阪市生野区巽東3丁目15-10
URL http://yonedakenzai.com
E-mail yoneda@yonedakenzai.jp
携帯電話 090-6978-3781

株式会社ベストライフクリエイト
代表取締役　吉田　篤史
Atsushi Yoshida
Mobile.080-8939-1548
〒573-0112 大阪府枚方市尊延寺4-29-1
TEL.072-851-7725　FAX.072-851-7726
MAIL:yoshida@bl-create.jp　URL:https://bl-create.com

太田会計事務所
税理士
太田　聡　OTA SATOSHI
宅地建物取引士
公益社団法人 日本医業経営コンサルタント協会
認定登録 医業経営コンサルタント
〒567-0816
大阪府茨木市永代町6番12号 エスペオーラ近藤502号
Tel：072-631-9131／Fax：072-631-9132
Mail：info@otakaikei.com／info@ohta-kaikei.com
近畿経済産業局・近畿財務局　認定経営革新等支援機関



日本ペイント特約販売店
三和商工株式会社
SANWA SHOKO CO.,LTD. SINCE 1945
防錆管理士
代表取締役社長　岡崎　兵輔
Heisuke Okazaki
〒590-0834
大阪府堺市堺区出島町3丁5-22
TEL: 072-241-1638 FAX: 072-241-1622
Mobile: 080-4241-5595
E-mail: h.okazaki@n-sanwa.co.jp
http://www.n-sanwa.co.jp

■昭和53卒　極肉しゃぶ一　鈴木　孝市
■昭和58卒　株式会社京都清水屋　代表取締役　清水　幹央
■昭和59卒　祝　第22回大同窓祭　西川　義浩
■昭和60卒　東京支部幹事長　岡本　裕之
　　　　　　バスケットボール部ＯＢ　西村　渉
■平成 9卒　学校法人坂越学園　坂越　義徳
■平成11卒　日本格闘競技連盟　会長　田中　弘済
■平成12卒　祝　第22回大同窓祭　荒木　亮輔
■平成 5卒　四天王寺高等学校・中学校　教諭　岩井　貞幸
　　　　　　佐藤　卓央
　　　　　　秋山　慎一郎
　　　　　　池田　浩一
　　　　　　祝　第22回大同窓祭　良田　智雄
　　　　　　祝　第22回大同窓会　小林　伸先　マツダ株式会社



ラウレアホールディングス株式会社
代表取締役
田中　相司
Shoji Tanaka
Italian Kitchen
VANSANあびこ店
〒558-0011
大阪市住吉区苅田5-13-14-101
TEL06-6654-6000
Mobile 090-3263-6287
E-mail ironmanshoji@gmail.com
FAX 06-6654-6000
VANSAN_ABIKO

弁護士
塩　田　祐　大
青葉総合法律事務所
〒530-0047 大阪市北区西天満四丁目三番二五号
梅田プラザビル別館 三階A303号
電話（〇六）六三六一－五五三二番（代表）
ファックス（〇六）六三六一－五一〇二番
E-mail shiota.aoba-law@ac.auone-net.jp

京もの指定工芸品
株式会社
三浦太幸堂
太幸　日本太鼓製造元
代表取締役
三浦　豊隆
〒604-8252
京都府京都市中京区醒ヶ井通六角下ル越後突抜町305
https://www.miura-taikoudo.com/

お笑い芸人＝吉本興業所属

2013（平成25）年 同志社香里高卒 **真輝志**さん



―同志社香里に入学したきっかけは

小学校のとき、勉強が本当に苦手で平均点も超えないくらいやったんです。父が「そんなに苦手なら中学受験したらええやん。高校と大学の受験をカットできるから」と。要は「勉強せんで済むから」という不純な動機で受験しました（笑い）。

―学生時代の思い出は

勉強にはついていけなかったですね。部活はバスケ部に入ったんですけど、中高6年間ずっと補欠。身長は186センチあったんですけど、センスがなくてボールキャッチも苦手で。ジャンプ力はあってテニスボールならダンクできるけど、バスケットボールは重くて持ちきれなくて（笑い）。試合のアップでダンクをわざと失敗して「普段はできるけど今日はあかんかった」みたいな顔してベンチに座るのが活動のメインでした。

中学の頃は本当に存在感がなくて「一匹狼」でもなく「一匹ハムスター」みたいな弱い感じ。友達も少なかったけど、高1のときにクラスの〝ガキ大将〟に漫才に誘ってもらってから、ようやく周りに溶け込めるようになりました。



―お笑いに目覚めたきっかけは

僕、そもそも友達がいなかったからテレビも全然見てなくて。ダウンタウンさんすら知らなかったんです。夜9時には寝てたし、金曜ロードショーも最後まで見たことなかった（笑い）。

でも、そのガキ大将が「お前は返しがええから漫才やろう」と誘ってきて。最初もらった台本が「面白くない」と思ったから、初めて逆らって。僕が「俺が書くわ」ってなったんです。そこから芸人とか番組のことを調べ始めて、クラスでやったらめっちゃウケて楽しくなった。高校2年のときに本格的に芸人志望の相方に出会って、ハイスクールマンザイ2012で優勝できたんです。NSC（吉本総合芸能学院）にも無料で入れて、大学と並行して通いました。

―大学生活は？

同志社大学の経済学部に進んで、4年で卒業しました。めちゃくちゃ大変やったけど、なんとかやりきりました。

―ピン芸人になった経緯は

相方とは「ハイスクールマンザイで優勝したら解散」という約束でやってたんです。その後も何度かコンビを組んで解散して…結局、3年前にピンになりました。コンビ時代に決勝進出とか賞レースで結果を残せたけど、相方が辞めてしまった。そこからピンでやるようになったんです。



―香里で思い出に残っている先生は

国語の奥村先生ですね。最近もご飯に行きました。担任だった英語の板東先生、牛尾先生も印象に残ってます

―好きだった授業は

国語です。勉強は全然できへんかったけど「筆者の気持ち」だけは外したことなくて（笑い）。それで大学まで行けたんちゃうかなと思ってます。

―芸人としてのやりがいは

やっぱり「ウケること」です。今日も劇場でネタをやって、お客さんが笑ってくれて、楽屋に戻ったら面白い芸人仲間しかいない。そういう環境にいられるのが最高ですね。

―芸人としての目標は？

R―1での優勝です。去年は4位やったので、なんとか獲りたい。もともと漫才もやってたから、ユニットでM―1にも挑戦してます。お笑いはずっと続けていくつもりです。

―心がけていることは

準備をしっかりすることですね。ピンネタってお客さんがどう見ていいか分からないことも多い。だからこそ「分かりやすく伝える」ことを意識しています。



―同志社香里で学んだことは

自由ですね。エスカレーターで大学に進めなかったら受験勉強に追われて、お笑いをしてなかったかもしれない。香里で自由に時間を使えたのが、芸人の道につながったと思います。

―最後に、同窓生へのメッセージを

僕はあんまり「香里らしさ」を体現してるわけじゃないかもしれない。でも、ピン芸人やってても「お前はコミュニケーション取れるな」と言われるのは、香里で培ったものやと思ってます。これからもお笑い続けていくので、ぜひ応援してください！

ＣＢＣテレビアナウンサー
2020（令和2）年 同志社香里高卒 友廣 南実さん



―同志社香里中学へ入学するきっかけは

自由な校風で、のびのびと成長できる環境が整っていると思ったからです。受験前、同志社香里の文化祭へ行った時に、出店や劇・ステージなど一から全てを生徒主体で作り上げているのを見て、色んなことに挑戦できる機会が多く、自分の可能性が広がるかもしれないと強く感じました。また、当時の先輩方がキラキラに輝いている姿は、小学生の私にとって憧れの存在となり、そんな学生生活を送りたいと感じました。

―入学当初の印象と、入学前のイメージとの違いはありましたか

先輩との距離が近い！

入部するほとんどの生徒が、バスケ初心者だったことがきっかけです。体験入部で、初めてバスケットボールを触った時に、ボールの持ち方やパスの仕方、シュートの動きを一から丁寧に教えてくれました。公立では小学生からバスケをしている経験者が多い中、受験勉強に励んでいた香里生はみんなバスケ初心者で、みんなでチームを作り上げる楽しさを感じました。その分、公立高校相手には大差をつけられ負けてばかりでしたが、それ以上に、みんなで汗をだらだら流しながら、下手くそなりに声をかけ合いながら練習した日々は私にとって財産です。沢山けんかをし、笑いあったこの時間は、人間的に大きく成長できた期間でした。

―中学時代はバスケットボール部に入部されていたそうですが、入部の動機と部活の思い出は

その中で私は声かけを率先し、チームを鼓舞する立場で副キャプテンとなりました。今となれば、周りを見て行動する・チームの士気をあげるなどは、今の仕事にもつながっていると思います。

―高校時代はサッカー部のマネジャーをされていたそうですが、入部の動機と思い出は

中学の副キャプテンもそうですが、元から誰かを支えることや応援することが好きだったことがきっかけです。「サカマネ」といえばキラキラのイメージがありますが、選手よりも早く学校に行って、ビブスを手洗いし、15リットルの水を担ぎながらグラウンド内を走り回っていました。選手と同じくらい汗をかき、真っ黒に焼けたのも良い思い出です。選手からの「ありがとう！」という言葉にやりがいを感じていました。

―在校時で印象に残っている先生とその理由を教えてください

数学の杉原先生（ムーミン）ムーミンに似ていることから、中1からムーミン呼びです！　中1の数学を教えてくださったのをきっかけに、数学の担当が外れても、6年間必ず質問を聞きにいっていました。どんなに忙しくても、1人1人に向き合ってくれたのはうれしかったです。絶対に1回でモヤモヤを取り除いてくれるので達成感が感じられて、数学、そして勉強が好きになったのも、ムーミンのおかげだと思います。気象予報士の勉強をしていて分からないところがあると、ムーミンみたいな先生がいてくれたらなぁと思っていました。

―在校時の授業で印象に残っているもの、文化祭や体育祭で印象に残っていることを教えてください。

高校1年生の「トイストーリー」の劇です。文化係となり、劇を仕切る立場となりました。副キャプテンやマネジャーの経験はありましたが、初めて自分が主体となり人を動かす立場に挑戦しました。

クラスの人数分の配役や劇の内容を考えたりするのは大変でしたが、寝る間を惜しんで一つのことに没頭することの楽しさを学びました。その中で苦労したのが、クラスをまとめること。部活もある中で、みんなの練習時間が確保できず、一致団結をするのが困難でした。初めてリーダーの立場になり、取り仕切る事の難しさを痛感しました。それ以来、誰かがリーダーとなり頑張ってくれている時には、自分も率先して動くように心がけています。これも、経験できたからこその学びがありました。

―友人との思い出や今も続いている交流などを教えてください

部活の同期は、今でも心の支えです。大学でミスコンに出た時も、アナウンサー就活をしている時も、テレビに出ている時も、どんな時も味方でいてくれました。どれだけ落ち込んでいてもみんなに会うとすぐに元気になり、心から笑いあえます。私の夢に対しても、「どうしてこんなに応援してくれるんだろう?」と不思議に思うくらい、優しく応援してくれる友達ばかりです。みんなから「みぃが頑張るから、私も頑張れるよ」と声かけてくれた時に、自分のために頑張っていた事が、誰かの頑張る源になっているんだ！　と感じました。こんな自分でも、誰かの役に立てるというのを感じられたことは、自分の中で大きかったです。そんな友達に少しでも恩返しするためにも、アナウンサーとして活躍できるように頑張ります。

―「高校時代の自分」にひと言かけるとすれば、どんな言葉ですか

何でも挑戦！！　大人になったら挑戦する機会が激減しました。何よりも、挑戦して失敗しても、学生の間は学ぶことの方が多いです。高校や学生時代の可能性は無限大で、これからの人生を左右するので、何が得意で苦手なのかを見極める期間だと思っています。それなら、できるだけ分母が多いほうがいいと思うので、勇気を持って、周りの目を気にせずに、自分の意思で突き進み、沢山のことに触れてほしいです！

―「高校時代の自分」に戻れるとすれば、一番何をやりたいですか

文化祭準備で遅くまで学校に残って練習したい！　今となれば、ＴＨＥ青春！　やりたくてもできません。そもそもみんなで団結して1つのものに取り組む事がないので、あの時間をもう1度味わいたいです。

―アナウンサーを目指したきっかけと、アナウンサーになるために努力したことを教えてください

小学生の時に、母の友達のアナウンサーがテレビに出ているのを見たのがきっかけです。それまではアナウンサーとは知らず、母の友達としてしか見ていませんでしたが、ある日アナウンサーとして番組内でコメントしたり、進行したりしているのを見た時、衝撃が走りました。アナウンサーという職業が雲の上の存在から、憧れの存在に変わり、そこからずっと志していました。

そもそも人前に出ることや話すことは得意ではなかったので、大学のミスコンに出て発信することの楽しさを学び、より分かりやすく丁寧な言葉で伝えたいと気象予報士の勉強をしました。志してからは、行動の全てがアナウンサーになるためのものでした。

―気象予報士の資格も持たれています。きっかけと、受験時の大変さ、資格を持ったことで人生に与えた影響を教えてください

アナウンサーになりたい！　と父に相談した時に、気象予報士の資格があると役立つかもしれないと提案してくれたのがきっかけです。4年間費やし、8回目の受験でなんとか合格しました。勉強漬けの日々は非常に辛く、何度も諦めかけました。ただ、天気は身近で、生活に大きく関わる部分だからこそ丁寧に伝えたいという思いが自分を奮い立たせました。まさに現在アナウンサーとして外をリポート・実況する際にとても役立っていて、情報を整理し、取捨選択が的確にできるのはこの資格のおかげだと思っています。また、災害などの情報が速報で入ったときに、プラスで情報を伝えられるので非常に取得して良かったと感じています。



―アナウンサーの仕事の中で一番うれしかった瞬間、逆に大変だった瞬間は

視聴者さんに出会えたときが一番うれしいです。「アポなし自転車旅」という、東海3県の魅力を探しながらロードバイクで旅をするというコーナーを担当しています。まだ始まって半年ほどですが、それでも街を走っていると「見ているよ！　頑張って！」と声をかけていただけることが増えました。この言葉が何よりもうれしいですし、もっと頑張ろうと思えます。東海出身でないことをハンデだと思っていましたが、逆に大阪出身だからこそ新鮮な気持ちや目線で街の魅力を発信できるんだと感じています。

また、この旅では山道を1日50キロほど走ります。リポートしながら、インタビューしながら、走るのはかなり過酷で大変です。大体2、3日は体が重く他の仕事に影響が出ていますが、それでも地元の方々の声のおかげで頑張ることができています。

―尊敬するアナウンサーとその理由は

ヒロド歩美アナウンサー。報道ステーションのスポーツコーナー、そして高校野球の季節は熱闘甲子園も担当しています。学生にインタビューをする機会が多いですが、しゃべり慣れていない子を相手にも、的確な質問で聞き出したい言葉を引き出します。インタビューは相手の答えによって変わるので、一番準備通りにいかないものです。

きっとそのインタビューの裏では熱心に取材し、コミュニケーションを大切にされているからこそだと思うので、努力・技術ともに素晴らしい方だと思います。

―テレビで接した芸能人や有名人で「この人はすごい」と思った人とその理由は

東ＭＡＸさん。土曜日の朝番組をご一緒させてもらっていますが、とにかくパワフルです。いらっしゃるだけで、チームの士気があがる、そんな存在です。大ベテランですが、スタッフさんとのコミュニケーションも丁寧で、色んなことに興味がある方なので、どんなことにも詳しく、お話しするのが楽しいです。

―オンエア前に大切にしているルーティンや心構えはありますか

スタッフさんや演者さんとのコミュニケーションです。特に、アナウンサーは伝える内容や原稿は用意されたものが多いです。その中で、作り手から伝え方や温度感を聞き取り、より作り手の想いが分かりやすく視聴者に伝わるように、時間ギリギリまで試行錯誤しています。

まだ新人で、その技術も乏しいので、とにかく色々な人とコミュニケーションをとって、時間を沢山かけています。効率は良くないですが、このおかげで少しでも多くの方に届くのであれば苦ではありませんし、これからも続けていくつもりです。

―今の仕事のやりがいは

少しの成長が感じられる瞬間にやりがいを感じます。毎日が充実していて、とにかく濃密な日々です。私の仕事は同じ日というのは二度となく、扱うニュースは毎日変わります。その度に一から勉強し、オンエアのギリギリまで準備します。昨日学んだ事は通用しない世界でもありますが、その度に全力で考え、全力で悩みます。急に完璧にできる事はありませんが、課題の種類が変わったときに、少しステップアップしたのかな？　と成長が感じられ、やりがいとなっています。



―10年後、どんな自分でありたいですか

アナウンサーとしてオールマイティに活躍したいです！　スポーツ・バラエティー・報道・情報、それぞれの分野で活躍するアナウンサーが多くいるなか、オールマイティにこなす事は難しいです。ただ、全てが別々の仕事ではなく、バラエティーで学んだことが報道に活きる事もあります。地方局だからこそ、アナウンサーの数が少なく、現在も報道・情報・バラエティーに携わらせてもらっています。全ての仕事で意識することが違うので混乱することもありますが、最終的には目標は大きくオールマイティに活躍するアナウンサーになれるように頑張ります。

―香里の後輩たちに「高校生活でこれだけはやっておいた方がいい」ということを1つ挙げるとすれば

勉強も遊びも全力で!!

学生時代にやった○○がきっかけで仕事につながったり、さまざまな人と会話が弾んだりします。これはアナウンサーだけではなく、どの職業にも通用することだと思います。とにかく色々な経験をした方が、人脈も広がりますし、世界が広がります。それも全力で行うことで、見えてくるものも変わってくると思います。さらに、そこで学んだ事や感じたことをしっかり覚えておく。メモに残しておく。この一つの手間が、今後の自分を支えてくれると思います。

―人生で大事にしている言葉や座右の銘と、その理由は

努力に勝る天才なし。

気象予報士試験を8回受験し合格しました。私は何事も天才型ではありませんが、努力すればかなうことを学びました。だからこそ、初めは苦手だと思ったことも続けてみる。諦めずに頑張るようにしています。

―香里に入学して良かったと思うことは

様々なジャンルで仕事をしている友達がいること。学生時代に出会った友達は、音楽を頑張っていたり、航空会社にいたり、資格を活用していたり、色々な分野で頑張っている友達が多くいます。これは香里の自由な校風のおかげで、色々な可能性を秘めた子がしっかりとのびのび成長できたからだと思っています。仕事で出会う事も増えてきましたし、そんな他ジャンルでの活躍を見ると、自然と自分も頑張ろうとやる気が出ます。

―在校生、後輩へエールをお願いできますか

変わったことをする必要はありません。今やるべきことを全力で。遊びも勉強も全力で楽しんでほしいです。長い人生の中で、学生の期間は限りなく短く、あっという間です。だからこそ、後悔のない選択をしてほしいですし、勇気を持って色んな事に挑戦してほしいです。必ず、友達や先生が味方でいてくれます。そんな温かい学校です。それが学生の仕事だと思います！

アーバンリサーチ社長
1993（平成5）年 同志社香里高卒　竹村圭祐さん



―香里時代の思い出は

学園ものドラマで同じクラスの女子を意識しているみたいなの、あるじゃないですか。香里は当時男子校だったので、女子を意識する世界観に憧れていた部分はありましたね。でも「男子校だから」という、楽しい部分もありました。授業中、パンツ1枚の姿で体にゴミ袋を巻いていたクラスメートがいたり。その理由が「なんか寒いんで」。そういうのは、男子校らしいな、と（笑い）。

父はアパレルの仕事をしていたけど、僕は高校から私服で通学するようになっても、オシャレはそんなに気にしないほうでした。普通の服を着ていましたね。いまもカジュアルな服が好きなんで。

―ファッションの世界に入ったきっかけは

僕の場合は、もともと服屋の息子だったんです。親が服にうるさくて「あれを着ろ」「これを着ろ」と。だから逆に学生時代はファッションが嫌いでしたね。親の店はヤンチャ系向けの服を売ってて、僕も手伝わされてましたけど、お客さんに「どっちがいい？」と聞かれても「どっちも同じやん」と思ってました（笑）。ただ、商売自体は楽しいと思ってたんです。父からも「最終的に洋服屋じゃなくてもいい、自分のビジネスをやればいい」と言われていて、それで自然にこの世界に入っていった感じです。

―会社の歴史について教えてください。

僕が生まれたのが1974年で、ちょうど2週間後に父が最初の店を出したんです。最初はダイエーのショッピングセンターで展開していました。

そこから「もっと付加価値の高いことをやりたい」という流れで心斎橋に路面店を出したのがアーバンリサーチの始まり。僕がちょうど店長をやるくらいの時期でした。ダイエーが衰退する一方で、セレクトショップが百貨店に代わって支持されるタイミングと重なり、僕らも拡大していきました。

―店舗展開については

もともとは大阪・神戸・京都から始めました。今は神奈川が一番多いですね。海外では台湾に12、13店舗あって、今後はLAでポップアップを予定しています。夢は「世界中のファッション好きがアーバンリサーチを知っている」状態にすることです。

―社長として心がけていることは

「お店をやる醍醐味（だいごみ）を忘れないこと」です。どんな店を作るか、どんな商品を提供するか、どんなお客さんに売るか。それを考えるのが一番面白い。会社が大きくなると分業化してしまうので、もう1度現場感覚を大事にしようと思っています。昔のお店みたいに、店主が全部采配する感じを大切にしたいですね。



―社長としてうまくいった取り組みは

ブランドごとに縦割りになっていた組織をいったんバラして、機能別に再編しました。その結果、人材の流動性が生まれ、活性化しました。京都のお店を大幅にリニューアルしたら売り上げが倍以上になったのもその成果の1つです。

―大失敗はありますか

社長になってからは大失敗はしていないですね。ただ、自分で立ち上げたブランドが全然売れなかったことはあります（笑い）。

―これからの目標は

50代の10年は全力でやろうと思っています。60歳までに、世界中に行く理由を混同ですけど、仕事で海外を飛び回れる状態にしたいですね。

僕自身はめちゃくちゃ面倒くさがりなんです。子供のころから憧れてるのは、透明のアクリルのボウルの中に水が入っていて、水草があってメダカみたいなのがいて、太陽が当たっていると放っておいても循環しますよ、みたいな。実際は循環しないけど（笑い）。なんかそういうのがあって、そういうの楽やなと。勝手に循環するんだろうな、と。僕は会社をそうしたい。ブランド的にももっとレベルを上げていって、みんなに認知してもらうと同時に、働く社員の人たちが、お店で商売する醍醐味を持って、僕が放っておいてもみんなが楽しいことをやってくれるみたいな。そんな「放っておいても循環する仕組み」を作りたいですね。社員が自分のやりたいことを楽しんでできて、それが会社の価値につながるようにしたいです。

―求める人材像は

「自由と責任」を理解している人ですね。自由にやる代わりに、ちゃんとリスクを取れる人。チャレンジ精神を持っている人に来てほしいです。



―香里で学んだことは

自由でありながら、責任を強く教えられたことですね。質素な環境の中で「自由には責任が伴う」ということを学んだのが大きいです。今の香里のイメージを把握できてないんですけど、僕のイメージはすごく高潔というか、みんなシンプルなんだけど、志は高いみたいな感じ。学校がめちゃくちゃ豪華とか、いたれりつくせりみたいなものじゃなくて、むしろ質素な感じだけど、自由であったりとか、自由に責任が伴いますよとか、そういうことを教えてもらいました。そんな「シンプルさ」みたいなところは、僕の中のイメージにありますね。

―アーバンリサーチの理念は

「すごいをシェアする」というのが企業理念です。品質や安心感だけでなく、「驚きや感動」を大事にしていきたい。社員やお客さん、取引先と「面白いことを共有できる関係性」を築きたいと思っています。